

□ 近似式

関数 $f(x)$ が $x=a$ で微分可能であるとき、微分係数 $f'(a)$ は $\lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(a+h) - f(a)}{h} = f'(a)$

で定義される。よって、 h が 0 に十分近い値のとき $\frac{f(a+h) - f(a)}{h} \doteq f'(a)$ であると考えてよい。

両辺に h をかけて $f(a+h) - f(a) \doteq f'(a) \times h \quad \therefore f(a+h) \doteq f(a) + f'(a)h$

これは、 h が 0 に十分近い値のとき、 $f(a+h)$ の値を h の 1 次式で近似する式となっている。

1 次の近似式

h が 0 に十分近いとき $h \doteq 0$ のとき $f(a+h) \doteq f(a) + f'(a)h$

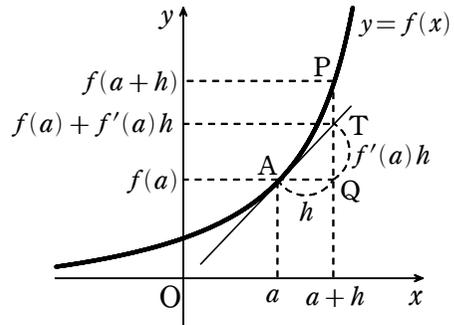
上の近似式の意味を、グラフで考えてみよう。

曲線 $y=f(x)$ 上の点 $A(a, f(a))$ における接線の方程式は $y=f(a)+f'(a)(x-a)$ と表される。

よって、 $h \doteq 0$ のとき、右の図において、

点 P の y 座標を点 T の y 座標で近似する

ということである。



例 6) $h \doteq 0$ のとき、 $\sin(a+h)$ の 1 次の近似式を作る。

解答 $(\sin x)' = \cos x$ であるから、 $h \doteq 0$ のとき $\sin(a+h) \doteq \sin a + h \cos a$

「1 次の近似式」で、とくに $a=0$ のときを考え、 h を x におき換えると、次の近似式が得られる。

$x \doteq 0$ のときの 1 次の近似式

x が 0 に十分近いとき $x \doteq 0$ のとき $f(x) \doteq f(0) + f'(0)x$

例) p を有理数とすると、近似式「 $x \doteq 0$ のとき $(1+x)^p \doteq 1+px$ 」を導け。

また、この近似式を用いて、 $\sqrt[3]{1.006}$ の近似値を求めよ。

解答 $f(x) = (1+x)^p$ について $f'(x) = p(1+x)^{p-1}$ よって $f(0) = 1, f'(0) = p$
 これらを、 $f(x) \doteq f(0) + f'(0)x$ に代入して $x \doteq 0$ のとき $(1+x)^p \doteq 1+px$

また、 $\sqrt[3]{1.006} = (1+0.006)^{\frac{1}{3}}$ であるから

$$\sqrt[3]{1.006} \doteq 1 + \frac{1}{3} \times 0.006 = 1.002$$

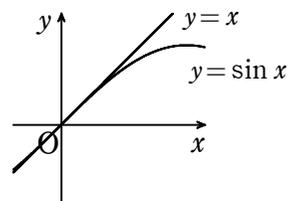
$$x = 0.006 \quad p = \frac{1}{3}$$

例) $(\sin x)' = \cos x$ であるから、 $x \doteq 0$ のとき

$$\sin x \doteq \sin 0 + (\cos 0) \cdot x$$

$$\text{すなわち } \sin x \doteq x$$

$y = \sin x$ と $y = x$ は
0 の近くでは似た形



微分法の応用【近似式】 練習問題

練習 2 2) $h \doteq 0$ のとき, 次の関数の値について, 1 次の近似式を作れ。

(1) $\cos(a+h)$

(2) $\tan(a+h)$

練習 2 3) $x \doteq 0$ のとき, 次の関数について, 1 次の近似式を作れ。

(1) e^x

(2) $\log(1+x)$

(3) $\frac{1}{1+x}$

微分法の応用【近似式】 練習問題

練習 2 4) 1 次の近似式を用いて、次の数の近似値を求めよ。

(1) $\sqrt[4]{1.03}$

(2) $\log 1.01$

(3) $\frac{1}{0.998}$

問題 1 1) $\sin 31^\circ$ の近似値を、1 次の近似式を用いて、小数第 3 位まで求めよ。ただし、 $\pi = 3.142$, $\sqrt{3} = 1.732$ とする。

微分法の応用【近似式】 練習問題

練習 2 2) $h \doteq 0$ のとき、次の関数の値について、1 次の近似式を作れ。

(1) $\cos(a+h)$

(2) $\tan(a+h)$

解説

(1) $(\cos x)' = -\sin x$ であるから、 $h \doteq 0$ のとき

$$\cos(a+h) \doteq \cos a - h \sin a$$

(2) $(\tan x)' = \frac{1}{\cos^2 x}$ であるから、 $h \doteq 0$ のとき

$$\tan(a+h) \doteq \tan a + \frac{h}{\cos^2 a}$$

練習 2 3) $x \doteq 0$ のとき、次の関数について、1 次の近似式を作れ。

(1) e^x

(2) $\log(1+x)$

(3) $\frac{1}{1+x}$

解説

(1) $f(x) = e^x$ について $f'(x) = e^x$

よって $f(0) = 1, f'(0) = 1$

これらを、 $f(x) \doteq f(0) + f'(0)x$ に代入して

$$x \doteq 0 \text{ のとき } e^x \doteq 1 + x$$

(2) $f(x) = \log(1+x)$ について $f'(x) = \frac{1}{1+x}$

よって $f(0) = 0, f'(0) = 1$

これらを、 $f(x) \doteq f(0) + f'(0)x$ に代入して

$$x \doteq 0 \text{ のとき } \log(1+x) \doteq x$$

(3) $f(x) = \frac{1}{1+x}$ について $f'(x) = -\frac{1}{(1+x)^2}$

よって $f(0) = 1, f'(0) = -1$

これらを、 $f(x) \doteq f(0) + f'(0)x$ に代入して

$$x \doteq 0 \text{ のとき } \frac{1}{1+x} \doteq 1 - x$$

微分法の応用【近似式】 練習問題

練習 2 4) 1 次の近似式を用いて、次の数の近似値を求めよ。

(1) $\sqrt[4]{1.03}$ (2) $\log 1.01$ (3) $\frac{1}{0.998}$

解説

(1) $x \doteq 0$ のとき $(1+x)^p \doteq 1+px$

$$\sqrt[4]{1.03} = (1+0.03)^{\frac{1}{4}} \text{ であるから}$$

$$\sqrt[4]{1.03} \doteq 1 + \frac{1}{4} \times 0.03 = 1.0075$$

(2) $x \doteq 0$ のとき $\log(1+x) \doteq x$

$$\log 1.01 = \log(1+0.01) \text{ であるから}$$

$$\log 1.01 \doteq 0.01$$

(3) $x \doteq 0$ のとき $\frac{1}{1+x} \doteq 1-x$

$$\frac{1}{0.998} = \frac{1}{1+(-0.002)} \text{ であるから}$$

$$\frac{1}{0.998} \doteq 1 - (-0.002) = 1.002$$

問題 1 1) $\sin 31^\circ$ の近似値を、1 次の近似式を用いて、小数第 3 位まで求めよ。ただし、 $\pi = 3.142$, $\sqrt{3} = 1.732$ とする。

解説

$(\sin x)' = \cos x$ であるから

$$h \doteq 0 \text{ のとき } \sin(a+h) \doteq \sin a + h \cos a$$

よって

$$\sin 31^\circ = \sin(30^\circ + 1^\circ) = \sin\left(\frac{\pi}{6} + \frac{\pi}{180}\right)$$

$$\doteq \sin \frac{\pi}{6} + \frac{\pi}{180} \cos \frac{\pi}{6} = \frac{1}{2} + \frac{\pi}{180} \cdot \frac{\sqrt{3}}{2}$$

したがって

$$\sin 31^\circ \doteq \frac{1}{2} + \frac{3.142}{180} \cdot \frac{1.732}{2} \doteq 0.515$$